

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 4 部門第 1 区分
【発行日】令和 6 年 1 月 23 日(2024.1.23)

【公開番号】特開 2023-168492(P2023-168492A)
【公開日】令和 5 年 11 月 24 日(2023.11.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-221
【出願番号】特願 2023-172038(P2023-172038)
【国際特許分類】

E 0 4 D 13/08(2006.01)

10

E 0 4 D 13/068(2006.01)

【F I】

E 0 4 D 13/08 3 0 1 G

E 0 4 D 13/068 5 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 12 日(2024.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

片側に第 1 受口部を有する第 1 直管部と、
片側に第 2 受口部を有する第 2 直管部と、
一端が前記第 1 直管部の前記第 1 受口部と反対側と繋がり、他端が前記第 2 直管部の前記第 2 受口部と反対側と繋がっている第 3 直管部と、を備え、

30

前記第 1 直管部の軸線と前記第 3 直管部の軸線とが交差し、かつ前記第 2 直管部の軸線と前記第 3 直管部の軸線とが交差しており、

前記第 1 直管部と前記第 3 直管部の前記第 1 直管部側の一部とで屈曲した第 1 管部材が構成され、

前記第 1 直管部の軸線と前記第 3 直管部の軸線との交点の劣角度の外縁において角が形成され、

前記第 2 直管部と前記第 3 直管部の前記第 2 直管部側の残部とで屈曲した第 2 管部材が構成され、

前記第 2 直管部の軸線と前記第 3 直管部の軸線と交点の劣角度の外縁において角が形成されている、雨樋用曲がり配管。

【請求項 2】

前記第 3 直管部に分割線が形成されている、請求項 1 に記載の雨樋用曲がり配管。

40

【請求項 3】

前記第 1 受口部の内径は、前記第 1 直管部の前記第 1 受口部以外の部分の内径よりも大きく、

前記第 2 受口部の内径は、前記第 2 直管部の前記第 2 受口部以外の部分の内径よりも大きい、請求項 1 または 2 に記載の雨樋用曲がり配管。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の雨樋用曲がり配管を備える雨樋システムであって、集水口と、

前記集水口に接続される前記雨樋用曲がり配管と、

前記雨樋用曲がり配管の下流側に接続される縦樋と、を備える、

50

雨樋システム。

10

20

30

40

50